

1 学年通信



第7号 令和2年11月2日(月)

心の教育事業を終えて

10月8日(木)6,7校時に、スクールカウンセラーの岩田嘉光先生から演題「SCが高校1年生に伝えたいこと」で講演をしていただきました。生徒の感想文を紹介します。

私は中学生の時、よく初タイプなことを考えていました。「死にたい」や「しんどい」などをずっと思っていた時期がありました。だから先生の講演がとても懐かしく感じました。完全に悩みが消えたわけではありませんが、今は「死にたい」なんてまったく思わない幸せな毎日を送っているの、中学生だった頃を振り返りながら、少し大人に近づけたんだな、と思いました。逆に「死」についての考え方には考えるところがあり、新鮮な気持ちになりました。「どうして死ぬのに生きるのか？」という問いに対して先生がおっしゃった「答えはわからない。一生考えて生きていく。」という言葉が頭から離れません。「死」と「生」について一生考えていくと思っていなかったで少し驚きましたがすんなりと受け入れられました。これからは意識して「死」と「生」と一生付き合っていけると思います。もう一つ、「家」のことですが私は家に帰りたくないと思ったことが一度もありません。親には何度も（自分が悪いのに）反発してしまっていますが、家には居たくないとは全く思いません。むしろ早く帰りたいと思っています。これは珍しいことなのでしょうか。

今後の予定

- 11月01日(日) 創立記念日
- 11月04日(水)～11月10日(火)
二者面談週間(40分授業)
- 11月06日(金) 教育実習終了
- 11月10日(火) 身だしなみチェック強化日
- 11月12日(木) 7限 読解力指導Ⅲ
- 11月17日(火) 7限 探究
- 11月19日(木) 7限 期末テストの勉強
- 11月20日(金) 避難訓練(45分授業)
- 11月24日(火)～11月27日(金) 期末考査

学年職員紹介5組

皆さん今日は、5組担任の富岡です。学科科目選択を決断する時期が近づいてきました。私は海の生き物が好きで、将来は魚類の研究者になると決めてました。そこで迷わず魚を研究できる四国の大学を選んだのです。毎日魚と過ごす大学生活は大満足でしたので、とても楽しかったです。

皆さんもっと自分に素直になって、自分の好きな物、興味のあることを勉強・研究できる進路や大学を選んでみたらどうでしょう。

学生の間ぐらい地元群馬を飛び出しましょう。私は南へ行くほど北へ行くほどカルチャーショックを受けることができ、楽しいと思っています。

副担任の小山です。3組と5組の数学を担当しています。苦手意識を持つ人が多い教科ですが、学習することによって身に付く思考力は、将来社会人になってから必ず必要になると考え指導しています。

分野別説明会(10/15)の資料

医療・看護分野において、配布資料から紹介します。

○看護師になるための初年度費用の違い

県民健康科学大学

入学科：141,000円、授業料：535,800円(年額)

パース大学

入学金：250,000円、授業料：1,500,000円(年額)

伊勢崎敬愛看護学院

入学金：200,000円、授業料：650,000円(年額)

施設整備費：100,000円 合計950,000円

諸費用：1年生200,000円

看護師資格を得るための進路ですが保護者の皆様にとっては大変な支出となります。奨学金を利用するなど対策はありますが、親のすねは細るばかりです。ご家庭によっては、家計のためにお子さんにアルバイトをさせたい、と学校に希望する場合もありますが原則禁止です。今、学業に専念することで国公立大学に入学できれば、私立大学とは4年間で、400万円以上の差額が生まれる場合があります。

(文責 塚越)